



ゾウのじゅ命は何歳なの

60～65年と考えられる

ゾウのじゅ命は、アフリカゾウ、アジアゾウともに60～65年と考えられます。飼育されたゾウで最も長生きしたのは、オーストラリアのシドニーにある、タロンガ公園動物園で57年間かわれたものです。このゾウが動物園に来たときの年齢が、12～20歳と考えられていますので、死んだ年齢は69～77歳ということになります。

ゾウの一生

アフリカゾウ、アジアゾウともに、お母さんのお腹の中にいる期間は、20～22か月です。子ゾウは、3～4歳まで母親とくらしします。大人になるのは9～12歳で、メスは、子どもを産めるようになります。一生のあいだに、1頭のメスは6頭ほどの赤ちゃんを産みます。（監修・今泉 忠明）

